

歯科医療安全教育セミナー—2013年

- 歯科医療安全管理研修会 - 歯科医療安全の基本と実際 -

会場：2013年10月26日(土)～10月27日(日)午前12時 (受付開始:10月26日午前9時)

会場：東京大学法文2号館31番講堂(定数400名)

東京都文京区本郷7-3-1。地下鉄丸の内線本郷三丁目駅徒歩10分。東大正門付近。

研修会会長：海野 雅浩 (国際予防医学リスクマネジメント連盟顧問、東京医科歯科大学名誉教授)

主催：国際医療リスクマネジメント学会

受講対象者：学会員、歯科医師(病院歯科部門および歯科診療所(有床・無床))、歯科衛生士、歯科関係の医療機材業者、その他

(趣旨)厚生労働省では、病院歯科部門および歯科診療所(有床・無床)を対象とする「診療報酬の算定方法」(平成20年厚生労働省告示第59号)の規定に基づき、「基本診療料の施設基準等」(平成20年厚生労働省告示第62号)を公布し、平成20年4月1日より「歯科外来診療環境体制加算」の適用にあたり、その施設基準の一部として、「医療安全対策に係る研修を修了した常勤の歯科医師が1名以上配置されていること」を掲げ、その研修での必修科目を指定しました。本セミナーはこれらの指定科目を含む歯科分野での医療安全に関する基本を2日間にわたり講義するものです。参加者には受講修了証をお渡しします。

2013年10月26日(土) 午前10時～午後4時50分

■ 講義

- 午前10時～午前10時50分 **歯科安全管理の基本—インシデント防止と院内感染対策—**
海野 雅浩 (東京医科歯科大学名誉教授)
- 午前11時～午前12時 **歯科における放射線暴露と被爆防護策について**
本田 和也 (日本大学歯学部 歯科放射線学講座教授)
- 午後1時～午後2時 **医療コミュニケーションの基本**
杉本 なおみ (慶應義塾大学医療看護学部 医療コミュニケーション学教授)
- 午後2時10分～午後3時 **局所麻酔薬、鎮痛薬、抗菌薬アレルギーへの対応**
見崎 徹 (日本大学歯学部 歯科麻酔学講座准教授)
- 午後3時10分～午後4時 **歯科材料アレルギーの現状と対応**
松村 光明 (東京医科歯科大学臨床教授、松村歯科医院院長)
- 午後4時10分～午後5時 **歯科医療機器安全管理の基本**
宮田 文隆 (日本歯科器械工業協同組合事務局次長)

2013年10月27日(日) 午前9時～午前12時

■ シンポジウム 午前9時～午前12時 「インプラント診療の安全をどう確保するか？」

- 午前9時～午前9時40分 **・安全優先のインプラント診療**
尾関 雅彦 (昭和大学歯学部 インプラント歯科学講座教授)
- 午前9時40分～午前10時20分 **・インプラント事故の現状とその対応**
立川敬子 (東京医科歯科大学 インプラント・口腔再生医学分野講師)
- 午前10時20分～午前11時 **・インプラント事故と訴訟—その予防と対応—**
宗像 雄 (弁護士 関谷法律事務所)
- 午前11時10分～午前12時 **総合討論**

参加申込締め切り：2013年10月21日

定数(400名)になり次第、登録受付を閉め切ります。

申込方法・参加費は下記ホームページをご覧ください。

担当事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(電子メール) head.office01@iarmm.org

セミナーホームページ: <http://www.iarmm.org/J/DENT2013/>